

(様式 1 - 3)

南相馬市帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 28 年 2 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	12	事業名	除去土壌等仮置場及び周辺環境放射線量常時監視事業	事業番号	(3) - 21 - 1
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	(34,397) 37,502(千円)		全体事業費	(34,397) 74,762(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>除染によって発生する除去土壌等の仮置場は、周辺住民の理解によって確保することができた。仮置場の設置にあたっては、放射線に対する不安から放射線量を常時測定するモニタリングポスト(以下「常時測定装置」という。)の設置を強く要望されそれぞれの仮置場に設置した。</p> <p>設置した常時測定装置の管理を適切に行うことにより、周辺住民の理解と安心を深めるとともに、除染の早期完了による地域の再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
設置した放射線常時観測装置の適正な運用管理(年1回の点検校正作業)					
事業内容及び費用					
事業内容:					
・点検校正台数 10台(設置30台の内残り20台はメーカー保証期間のため除外)					
・設置箇所(予定) 南相馬市内の仮置場(別添一覧参照)					
費用: 3,105千円					
【南相馬市復興総合計画 基本指針2 健康で安心して暮らすことのできるまちづくり】 P80、P83					
基本施策(4) 放射線対策の充実 施策 除染の推進					
施策 放射線に関する情報の提供					
当面の事業概要					
<平成29年度以降>					
・常時測定装置による測定の継続 ・年1回の点検校正(仮置場が廃止されるまで継続)					
地域の帰還環境整備との関係					
常時測定装置の設置及び点検校正による正確な測定により、住民の放射線に対する不安を軽減するとともに除染を加速することによって、地域の再生加速化につなげることができる。					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	